

水戸街道

Mito-Kaidō
国道6号



手賀沼の夕日

起点及び終点

松戸市上矢切新葛飾橋から
我孫子市北新田大利根橋まで 22.9km

徳川御三家の一つ水戸家と結ぶこの街道は、五街道と並ぶほど重要視された街道で、現在も幹線となっており、水戸街道の名称で親しまれている。

東金街道

Togane-Kaidō
国道126号



日吉神社の森

起点及び終点

東金市台方国道128号交差点から
千葉市中央2丁目広小路交差点まで
24.8km

古くは、船橋から東金に通ずる御成道が東金街道と称されていたが、現在は、国道126号の東金・千葉間の方が一般的に東金街道として定着して親しまれている。

木下街道

Kioroshi-Kaidō
(主)市川印西線



鎌ヶ谷大佛

起点及び終点

市川市鬼越2丁目国道14号交差点から
印旛郡印西町大森国道356号交差点
まで 23.2km

古くは、別名生街道、銚子街道とも称されたが、一般的に木下街道が定着している。江戸時代には、銚子方面から鮮魚や醤油の運搬路として利用された。

大網街道

Oami-Kaidō
(主)千葉大網線



宮谷県庁跡

起点及び終点

千葉市新明町国道16号交差点から
山武郡大網白里町經由国道128号
交差点まで 23.2km

歴史的な由来はないが、県都と九十九里を結ぶ幹線であり、一般的に大網街道の名称で定着して親しまれている。

成田街道

Narita-Kaidō
国道296号(市)生谷舟戸線
(市)勝田台長熊線 国道51号



成田街道(酒々井付近)

起点及び終点

船橋市前原西1丁目(主)船橋我孫子線
中野木交差点から成田市寺台寺台イン
ターチェンジまで 37.4km

江戸時代は、佐倉藩や成田山新勝寺参詣の街道として栄え、房総を代表する街道である。現在も成田方面への幹線であり、一般的に成田街道の名称で親しまれている。

茂原街道

Mobara-Kaidō
(主)千葉茂原線



ひめはるの里

起点及び終点

千葉市浜野町国道16号交差点から
茂原市高師国道128号バイパス
交差点まで 22.5km

歴史的な由来はないが、県都と外房を結ぶ幹線であり、一般的に茂原街道の名称で定着して親しまれている。

千葉街道

Chiba-Kaidō
国道14号



千葉港

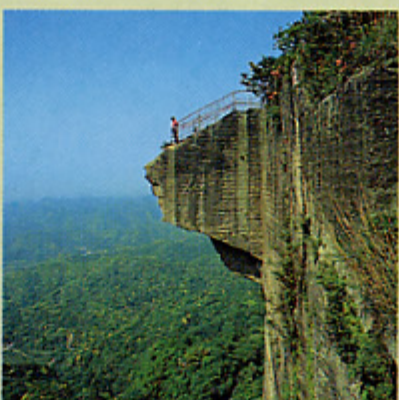
起点及び終点

市川市市川3丁目 市川橋から
千葉市中央2丁目広小路交差点まで
25.5km

古くから東京と、房総各街道の分岐である千葉の間は、千葉街道と呼ばれ、一般的に定着している。

長狭街道

Nagasa-Kaidō
(主)鴨川保田線



鋸山山頂

起点及び終点

鴨川市横渚国道128号バイパス交差点
から鋸南町保田国道127号交差点まで
26.5km

南房総における古街道の一つで現在でも長狭街道の名称で親しまれている。